



令和8年

1月30日(金) 13:00~16:00

■会場

tonaru SHIMADA(旧島田小学校・幼稚園)
(徳島県鳴門市瀬戸中島字北田36)

徳島県北東端に位置し、県内第2位の面積を誇る島田島。

橋の開通により四国本土とのアクセスは向上しましたが、耕作放棄地の増加など、豊かな自然との共生が課題となっています。

現在、島田島では「良好な水環境保全・活用モデル事業」の採択を受け、民間等の取組により生物多様性が保全されている「自然共生サイト」への登録を目指しています。この貴重な自然資本を次世代へ繋ぐため、維持・活用の可能性と一緒に考えましょう。

- 対象：どなたでも
- 定員：20名程度
- 参加費：無料



【申込方法】

左記の二次元コードよりお申込みください。



【プログラム】

- 開会挨拶
- 現地案内 <認定NPO法人とくしまコウノトリ基金>
- 情報提供
「自然共生サイトの認定状況と仕組み」
山田 浩昭 氏
(環境省中国四国地方環境事務所 自然環境調整専門官)
- 意見交換
「地域の自然環境の維持・生物多様性保全への関心を喚起に向けて」、他
- 登録に向けた相談会
自然共生サイト登録様式等を見ながら、実務相談を行います。

お問い合わせ：四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO) tel. 087-816-2232 mail 4epo@4epo.jp

| 主催 | 四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO) | 協力 | 認定NPO法人とくしまコウノトリ基金